

総研大アジア冬の学校2022

担当教員 2022年度担当教員
総合研究大学院大学 物理科学研究科 機能分子科学専攻 准教授 平 義隆

総研大「アジア冬の学校」が、2022年12月21日(水)に分子科学研究所研究棟2階において開催されました。アジア冬の学校は、物理科学研究科内の5専攻で行っている研究・教育活動をアジア諸国の大学院生及び若手研究者の育成に広く供するために2004年度に始まりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年と2021年は開催が中止されたため、3年ぶりの開催となりました。アジア全域か

ら参加者を募り、今年度はインターンシップ生 (IIPA: 分子研アジア国際インターンシッププログラム) 4名、マレーシアのマラヤ大学から2名、総研大生13名、広島大学1名、講演者2名、若手研究者を含めた教職員5名の計27名で実施されました。今年度のテーマは、作年度に引き続き「Challenges for New Frontiers in Molecular Science: From Basic to Advanced Researches」とし、参加者による

フラッシュトークおよびポスター発表、齊藤真司教授と熊谷崇准教授による講義が行われました。講義やポスター発表、休憩時間においても活発な議論が行われ、インターンシップ生や総研大生、参加者にとって有意義な国際交流の場になったと思います。本事業にご協力いただきました関係者の皆様にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。



2022年9月総合研究大学院大学修了学生及び学位論文名

専攻	氏名	博士論文名	付記する専攻分野	授与年月日
機能分子科学	周(鳥居) 諭来	光ピンセット配列中の冷却リユードベリ原子を用いた超高速量子ダイナミクスの研究	理学	2022.9.28
	Damien Stephane SIMON	Disassembly Mechanism of Circadian Clock Proteins in Cyanobacteria	理学	2022.9.28